



テーマ 想思千二十四年・源氏物語XIX 花散里の巻

曲目 Program

Gigaku 伎楽	Karura 迦楼羅	
Kangen 管絃	Ichikotsucho 壹越調	Shunnoden juha 春鶯囀 入破
		Butokuraku 武徳楽
Utaimono 謡物	Rouei 朗詠	Harusugi 春過
Bugaku 舞楽	Komaichikotsucho 高麗壹越調	Komaboko 狛鉢
Sojo 双調	Shundeika 春庭花	



2024 Gagaku Music Society of Tenri University

天理大学雅楽部 定期演奏会

2/25
[日曜日]

Sunday February the 25th

第54回 天理公演

The 54th Concert in Tenri

- 【一部】開場 13時30分 / 開演 14時
- 【二部】開場 18時 / 開演 18時30分
- 【入場料】全席自由席
当日 1,500円 前売り 1,000円
- 【会場】天理市民会館 Tenri City Hall

3/3
[日曜日]

Sunday March the 3rd

第43回 東京公演

The 43rd Concert in Tokyo

- 開場 13時 / 開演 14時
- 【入場料】全席自由席
当日 3,000円 前売り 2,000円
- 【会場】浅草公会堂 Asakusa Public Hall

※混雑状況により開場時間を早める場合がございます。



後援 (敬称略・順不同)

【天理】奈良県 天理市 NHK奈良放送局 読売新聞奈良支局 奈良県教育委員会 天理市教育委員会 奈良新聞社
奈良テレビ放送株式会社 毎日新聞奈良支局 産経新聞奈良支局

【東京】毎日新聞東京本社 台東区

【共通】朝日新聞社 近畿日本鉄道株式会社 公益財団法人日本音楽教育文化振興会 公益財団法人日本伝統文化振興財団



TENRI UNIVERSITY

今回の演奏会では「源氏物語」「花散里（はなぢり）」の巻を取り上げます。橘の花が咲き、郭公（ほととぎす）が鳴く五月のことです。右大臣の六番目の娘である朧月夜との関係が発覚し、右大臣方からの圧力によって、失意の底にあった源氏でした。しかし、そんな源氏にも心を休めること

の出来る女性がおりました。亡き父桐壺院の妃であった麗景殿女御の妹にあたる三の君（花散里と呼ばれている）であります。彼女とは、かつて宮中であり、彼女との逢瀬を重ねた間柄であり、かりそめの逢瀬を重ねた間柄であり、寂しいとき、慰められたい時にふと訪れる源氏を心優しくもてなしてくれる存在でした。五月雨の晴れ間、源氏は麗景殿女御の邸を訪ねます。その道中、中川のあたりの邸から、よい音色の琴を和琴に合わせてゆたかに弾いているのが耳にとまり、源氏は以前一度逢ったことのある女の家であることに気が付きます。源氏はその女に歌を詠みかけますが、女は知らないふりをし、迎え入れようとはしませんでした。麗景殿はというと、訪ねてくる人もなく、ひっそりとしていました。ですが、そんななかでも麗景殿女御は気品を失っていませんでした。そこで、源氏と女御は亡き桐壺院の思い出話に花を咲かせます。そしてその後、源氏は女御の妹である花散里の部屋を密かに

訪れ、懐かしく語らうのでした。

今回の演奏会では、「花散里」の巻を取り上げ、花や鳥に関わる曲目にいたしました。伎楽『迦楼羅』、管絃は言越調『春鶯囀入破』『武徳楽』、謡物は朗詠『春過』、舞楽は右方、高麗言越調『狛銚』、左方、双調『春庭花』です。

新型コロナウイルスCOVID-19の感染が徐々に落ち着き、皆様もかつて当たり前としていた日々を少しずつ取り戻しておられると思います。しかし、昨今では未だ暗いニュースが立て続けに報道され、先の見えない不安に心を曇らせている方もおられるのではないのでしょうか。「花散里」の巻は、源氏の周りから段々と人が離れていく「賢木」の巻、そして源氏が都から須磨明石に離れ移る「須磨」の巻、そのような下り坂の物語の間に挿入される、一時の休息のような巻です。私たちの演奏がそんな皆様の癒しとなれたならば嬉しい限りであります。

「源氏物語」の「花散里」の巻に登場する三の君、花散里は、おしとやかで優しい心を持ち、何かあった際に訪れる源氏に対して、心を込めてもてなす、あたたかい人物として描かれています。私たちもこの花散里のように、皆様をあたたくおもてなしできるように、部員一同心を込めて演奏いたします。

11月20日より前売り券発売

- 以下の①～③を記入の上、インターネット・メールにて受付
 - ①氏名 ②住所 ③緊急連絡先 申込先: メール=gagakubu.ticket@gmail.com
 - 前売り券のメ切りは2024年2月15日まで。
申し込みはチケット販売サイト[STORES]での電子申請のみです。詳しくは特設サイトをご覧ください。
 - 東京公演の前売りチケットのみ、浅草公会堂 管理事務所窓口にてご購入頂けます。
現金購入のみ。メ切りは2024年2月29日です。
- ※人数が上限に達した場合はチケットの販売を停止いたします。



チケットの専用フォーム
インターネットでの申込みはこちら

当日このチラシをご持参頂いた方は、前売り料金でご入場いただけます。
ただし、席に限りがございますので前売りチケットのご購入をお勧めします。



※駐車場がございません。最寄りの公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

天理大学雅楽部

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町1050
TEL & FAX: 0743-63-4945
(電話受付時間 平日10:00~16:30)
Mail: gagakubu.ticket@gmail.com

※不在により、電話が繋がらない場合があります。
メールにてお問い合わせいただければ、
折り返し、こちらからご連絡いたします。

Instagram



Twitter



Facebook



Home page

